

北産業団地でバイオマスレジンは福島浪江工場が竣工

11月30日(木)、北産業団地において株式会社バイオマスレジンは福島浪江工場の竣工式が執り行われました。

バイオマスレジンは福島浪江工場は東北初のライスレジンは製造工場となり、お米(非食用米)を原料に1日5トンの「バイオマスプラスチックライスレジンは」を製造します。

原料となるお米には、町内の休耕田などを活用して作付けされたお米も使われており、東日本大震災で被害にあった農業の再生にもつながっています。

※バイオマスプラスチックライスレジンはとは、お米を原料としたバイオマスプラスチックで、二酸化炭素の削減や石油資源の抑制をはかることができます。また、従来のプラスチックと同等のコストや成形性、強度を持っており、ごみ袋やレジ袋、おもちゃ、歯ブラシなどに加工されます。



バイオマスレジンは福島浪江工場竣工式
テープカットの様子

問 産業振興課産業創出係 0240(34)0248

株式会社ダイイチと工場立地に関する基本協定締結

令和4年12月21日(木)、浪江町役場において浪江町と株式会社ダイイチが「工場立地に関する基本協定」を締結しました。

株式会社ダイイチは、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故のため、南相馬市に拠点を移し、事業を継続してきました。事業内容はコンクリート二次製品の製造販売で、令和6年春頃の操業を目指し、新規の雇用人数は5人を計画しています。

協定締結にあたり、吉田栄光町長は「浪江町での再開は大変ありがたく、町の復興への弾みになる」と期待を寄せ、株式会社ダイイチの下河邊行高代表取締役は「5年ほど前から浪江町での事業再開を考えていたので、町の基盤整備に尽力したい」と復興への思いを述べました。

問 産業振興課産業創出係 0240(34)0248



協定書を交わす吉田栄光町長と下河邊行高代表取締役



協定書署名の様子

農業委員会だより

農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に関するガイドラインを策定しました

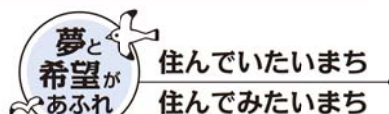
浪江町農業委員会では、農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に係る農地手続の円滑化と、事業者と周辺の農地所有者、耕作者および地域住民とのトラブルを回避することを目的に、農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に関するガイドラインを策定しました。

農地で太陽光発電設備の設置を検討、計画している事業者や農地所有者は、本ガイドラインの趣旨をご理解いただき、遵守するよう努めてください。また、事業計画がある場合は農業委員会事務局へ事前協議を行ってください。



3月総会に提出する議案の申請締切日は、3月1日(木)です。お早めにご相談ください。

問 農業委員会事務局(農林水産課内) 0240(23)5706



なかよくみんな えがおの花咲くまち なみえ

町が行っている取組についてお知らせします。

みんな
とともに
乗り越えよう

福島国際研究教育機構(F-REI)についての住民説明会を開催

令和4年12月3日(土)、秋桜アリーナ(浪江町地域スポーツセンター)サブアリーナにおいて福島国際研究教育機構の候補地(川添地区)にかかる行政区を対象とした「福島国際研究教育機構に係る住民等説明会」を開催しました。

福島国際研究教育機構(Fukushima Institute for Research, Education and Innovation 略称:F-REI(エフレイ))は、福島イノベーション・コースト構想を更に発展させる司令塔となるとともに、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」となることを目指して、復興庁が中心となり、政府一丸となって取組を進めています。

説明会では、復興庁からF-REIの概要に加えて、「F-REI全体」「本施設の整備」「仮事務所の設置」のそれぞれの今後の流れについて説明を行い、その後、参加者からのご質問やご意見にお答えしました。

当日は遠方に避難されている人も含めて、約130人にご参加いただき、町民の皆さまからは、早期の事業計画の決定や定期的な説明・情報発信といった意見のほか早期の施設供用開始や地域雇用などへの波及効果、周辺環境の整備など、F-REIへ期待する声が多く寄せられました。

復興庁では、地域の皆さまがF-REIに愛着を持っていただけるよう、浪江町役場をはじめとする関係機関と連携し、しっかりと取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



当日は多くのご質問やご意見をいただきました

F-REIの施設整備に向けた現地測量を行っています

上記、F-REIの施設の整備に向けて、令和4年12月から、現地周辺の地形を把握するための測量に着手しております。

町民の皆さまのご迷惑にならないよう作業させていただきますので、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



地止測量



ドローンによる航空レーザー測量

問 復興庁福島国際研究教育機構準備室

03(6328)0264

問 浪江町役場福島国際研究教育機構誘致プロジェクトチーム

0240(34)0225

企業版ふるさと納税
株式会社トクキョウ様
(本社・北海道岩手県)
被災経験を生かしたみんなで作るまちを支えるまち事業一環として浪江町立小中学校の維持・運営費用に活用させていただきます。

問 企画財政課企画調整係 0240(34)0240

教育委員会子育て支援係
0240(34)0252

ふれあいげんきパークに雛人形を「奇麗にいただきました。2月1日(木)から3月3日(金)までの期間中、ふれあいげんきパークにて展示していますので、是非ご覧ください。」

雛人形をご寄贈
いただきました
園元和真様・典子様(東京都)